

令和7年度府中市立府中第二小学校授業改善推進プラン（学校全体の取組）

◎児童・生徒の資質・能力を育成するため、教育活動で特に重視する4つの視点
➡ 【発見すること】【対話すること】【決定すること】【表現すること】

1 現状及び課題等

(1) 学習改善の視点（児童の学び方）

- 児童の学びに関する課題①～③
- ① 教科や単位によって、学習に対して受動的な姿が見られる。
 - ② 基礎的・基本的な知識及び技能の定着重ねることが課題である。
 - ③ 思考・判断し、表現することに苦手意識がある。

(2) 指導改善の視点（教師の指導方法）

- 学校としての指導に関する課題①～③
- ① 各教科等の特質に応じた見る力・考える力を働かせた課題解決型の授業を充実させる。
 - ② 児童が自己調整しながら学習を進められるよう、個に応じた指導を充実させる。
 - ③ 次の学びや生活に生かす力を育むよう、学びや学習の振り返りの時間を充実させる。

2 学校全体で目指す授業像

(1) 目指す児童の学びの姿

- 1 (1)を踏まえ、目指す学びの姿を記載する。
- ① すすんで学ぶ児童【発見】
 - ② 自らの学習状況を把握し、学びを深める児童【決定】
 - ③ 自ら考え、学び合う児童【対話・表現】

(2) 目指す授業像

- 1 (2)を踏まえ、目指す授業像を記載する。
- ① 児童の考えを生かした探究的な活動のある授業【発見】
 - ② 児童の個別最適な学びのある授業【決定】
 - ③ 協働的な学びのある授業【対話・表現】

3 学校全体で取り組む授業改善の具体的な取組

(1) 各教科における授業改善のポイント【全学年共通】

国語	読書活動や多様な教材を通して言葉や表現に関心をもち【発見】、友達の考えに触れながら【対話】学びを深める。その中で、目的や方法を考えて言葉を選び、相手意識をもって自分の思いや考えを適切に表現する力を高める授業を展開する。【表現・決定】	音楽	ICT 機器を活用したり、ペアやグループ活動を取り入れたりすること【対話】、自身の演奏のよさや課題に気付く【発見】、どのように表現するかを自ら考えて決め【決定】、課題解決を図る授業を展開する。【表現】
算数	学習内容を生活に関連付けて【発見】考え、互いの意見を交流する【対話・表現】活動を充実させることで学ぶ意欲の向上を目指した授業を展開する。個に応じた教材教具を整えることで児童の自己調整力【決定】を高めていく。	図画工作	児童が主体的に取り組める題材の工夫をするとともに【発見】、互いの考えを認め合う機会を設け【対話】、一人一人の価値観を大切に、個別最適な学びのある授業【決定】を展開する。
社会	地域教材や身近な教材などを活用して、児童が抱いた疑問をもとに単元を貫く学習課題を設定し【発見】、課題解決に向けて主体的に探究活動を行う授業を展開する。【対話・表現】	家庭	生活課題からねらいを立てたり【発見】、学習したことを生かしたり、社会とのつながりや自らの生活を振り返り【対話】【決定】、実践していく姿を育む授業を展開する。【表現】
理科	自然事象に対する児童の気付きから学習問題を見いだし【発見】、児童が自分の考えについて他者との交流を通して、常に振り返りながら【対話】【決定】、見通しをもって主体的に問題解決する【表現】授業を展開する。	体育	運動に親しむ中で、自ら学習課題を見付け【発見】、場や運動の仕方を工夫したり、友達との関わりを大切にしたり【対話】する。その中で、次時のめあてや作戦を設定していく授業【決定】を展開する。
生活	個々の気付きから課題を設定し【発見】、事前に予想を立て、自ら調べたり、体験したりしたことを伝え【対話・表現】、学習を振り返って次の課題をもたせる授業を展開する。	外国語	児童が会話の場面や活動の目的を理解し【発見】、自分の思いや伝えたいことを、根拠をもって考え【決定】、英語を使って主体的にコミュニケーションを図ろうとする【対話・表現】授業を展開する。

(2) 児童用タブレット端末の活用【市共通】

- ・各教科のデジタル教科書やデジタルコンテンツなどを活用して、プログラミング的思考を養う。
- ・各教科・領域のまとめの場面で、ドキュメントやスライドなどを活用した学習を推進する。
- ・道徳科や学級活動の授業において、GIGAワークブック東京など活用した情報モラル教育に取り組む。